

2学期の総合訪問より

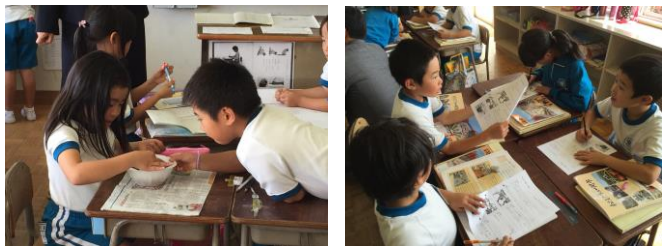
一人一人の子どもを大切にする教育活動を！

2学期は、小学校3校・中学校3校の総合訪問が予定されています。
今回は総合訪問2回目の報告として、10月中旬までに実施された2校の教育活動の様子について、ご紹介します。

一関市立花泉小学校

●学習指導の充実と学力向上対策

市教委から配布された「授業改善チェックシート」を学校の実態に合わせて改良し自己評価に使っています。また、望ましい人間関係を育て、学力向上の基盤でもある学級づくりの研修会も開いています。学力向上に対する職員間の共通理解を図り、どの学年でも行うよう意思疎通を大切にして取り組んでいます。



●生徒指導の充実

元気な挨拶・綺麗な学校、縦割り班活動・世代間交流を重視し、職員も一緒になって取り組んでいます。また、学校不応答や問題行動に対する3S（スピード・誠意・組織）を意識して対応しています。



規律ある学校生活「くつがそろえば心もそろう」

●家庭・地域連携

月1回「花小へ行ってみようデー」と称し、学校の様子をオープンにしています。また、「鶏舞」の伝承活動にも学校体制で取り組み、開かれた学校、地域とともに歩む学校を意識し、家庭・地域と連携しながら教育活動にあたっています。

一関市立本寺中学校



●地域に根ざした学校教育

「骨寺村荘園遺跡」や「栗駒国定公園」を学区に含み、豊かな歴史と自然に恵まれた環境の中で教育が育まれています。また、本寺中学校神楽（鶏舞）に全校生徒で取り組み、地域行事等様々な機会に披露しています。



●復興支援活動

「フラワーロード」として、陸前高田市の国道沿いの花壇に花の苗を植える活動を震災から4年間継続して行っています。平成20年の岩手・宮城内陸地震で被災した際たくさんの支援を受けたことから、恩返しの意味も込めて行っている復興支援活動となっています。



●小中連携

小学校と隣接している立地条件を活かし、授業交流会や合同運動会を開催しています。また、小中合同親子資源回収や環境整備、毎月の小中合同ノーメディアデーの取組、一関雪まつりへの協力など、地域との協働も図りながら、特色ある学校経営にあたっています。

「チーム学校」として意識してほしいこと！

＜坂川孝志所長の挨拶より＞



- ・組織力の向上
- ・連携の充実
- ・安心・安全な環境づくり
- ・コンプライアンスの確立

【6つの意識】

- ①当事者意識
- ②課題意識
- ③改善意識
- ④目的意識
- ⑤貢献意識
- ⑥協働意識

